

横浜研修センター 横浜クリニック 地域医療連携室レター

令和6年12月第35号



神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック地域医療連携室(045-548-8807)

院長挨拶

平素より当院に多大なご支援を賜っておりますことを心より御礼申し上げます。

当院は開院以来、医科部門の充実を図り、現在では眼科・耳鼻いんこう科・内科(一般内科・消化器内科・循環器内科・糖尿病代謝内科・認知症/高齢者総合内科)・麻酔科・放射線科(医科・歯科)を開設し、歯科部門と協働しながら、横浜駅エリアでは唯一の医科歯科連携医療機関として地域医療に携わってまいりました。

今年は、2つの新たな事業を開始しました。一つは、口腔外科診療室内に「横浜顎変形症センター」を開設し、顎変形症患者に対して、矯正歯科はもちろん、インプラント科、成人歯科、麻酔科、内科の専門医が連携して最良の医療を提供することを目指しております。もう一つは、訪問診療部門の強化です。ご承知の通り、高齢化が進む我が国において歯科治療の在宅診療の必要性は年々高まっており、本クリニックでは新たに専任の歯科医師および歯科衛生士を迎えました。また、訪問診療車を新たに導入し、摂食嚥下障害への対応が可能となり、在宅や施設での嚥下内視鏡検査も実施できるようになっております。

来年も引き続き、患者様の健康と安全を第一に考え、スタッフ一同全力で取り組んでまいります。この院外レターを通じて当院の方針や取り組みについて定期的にご案内させていただきますので、ご一読いただければ幸いです。

また、皆様からのご意見やご提案も心より歓迎いたします。新年度も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

院長 木本 克彦



◆今号の内容◆

1. 院長 年末のご挨拶
地域医療連携懇親会及び
眼科診診連携会のご報告
2. 各診療科 年末のご挨拶
3. 訪問診療(歯科)のご案内
4. セミナーの予定
市民公開講座のご報告
耳鼻いんこう科からのお知らせ
地域医療連携室より

地域医療連携懇親会/眼科診診連携会

地域医療連携懇親会のご報告

第9回地域医療連携懇親会を7月24日に開催いたしました。連日の猛暑の中でのご出席、誠にありがとうございました。各科報告と共に、当院スタッフとの歓談で、当院へのご理解をより深めて頂ける事を願っております。

眼科診診連携会のご報告

7月27日に横浜クリニック眼科主催の診診連携会を開催いたしました。これからも医療機関の先生方と連携を図りながら地域医療に貢献できるよう、努めて参る所存です。



- 18:00~ 開会の挨拶 眼科紹介 眼科科長 市邊 義章
- 18:15~ 講演 1)視神経をよくみてみよう 眼科科長 市邊 義章
2)斜視外来 高齢者の斜視 眼科医 國見 敬子
- 18:50~19:00 休憩
- 19:00 特別講演 羞明と眼痛に対する診方・考え方とその治療
国際医療福祉大学 教授 原 直人先生
神奈川歯科大学附属横浜クリニック眼科 特任教授
- 20:00 閉会の挨拶 (~20:30 施設見学 4階眼科へ)

各診療科年末のご挨拶

成人歯科

本年は補綴部門、歯内部門の責任者が交代しましたが通常の診療環境で安全に診療が行うことができました。これも一重に関係各所の皆様のご支援、ご尽力の賜物と存じ上げます。本年10月のホームページ等にて歯内治療を目的のご紹介についてお知らせがございまして、ご不便おかけしますが、現況何卒ご理解の程お願い申し上げます。皆様の益々のご健勝とご発展を祈り年末のご挨拶とさせていただきます。

診療科長 鎌田 要平



口腔外科

当科は顎変形症、閉塞性睡眠時無呼吸症に対する睡眠外科手術治療を基軸に多くの疾患に対する治療を行って参りました。6月より「横浜顎変形症センター」を設立し、多くの患者様を院内外よりご紹介頂きました。引き続き今後も皆様より信頼頂ける診療科を構築して参りますので、是非ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

口腔外科/ 横浜顎変形症センター 西久保 周一



矯正歯科

多くの医療機関や診療科の皆様からご紹介いただき、厚く御礼申し上げます。矯正歯科では、安全で安心できる治療であることはもとより、先進的かつ質の高い治療を提供するべく努めております。デジタル技術の導入は当然のこと、保険適応の治療も積極的に行っています。引き続き、先生方のご指導とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。来る年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

診療科長 山口 徹太郎

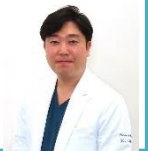


インプラント

本年も多くの患者様をご紹介いただき厚く御礼申し上げます。当科ではインプラント部分だけではなく残存歯の診査診断に基づき一口腔単位での治療計画立案を行っています。カンファレンスも活発に行い、知識と情報の共有に努め安心安全な医療を提供できるよう精進して参ります。

今後ともご厚情賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

診療科長 小島 康佑



小児・障がい

今年も関係医療機関、近隣、同窓の先生方よりたくさんの患者様をご紹介いただきありがとうございます。今後も一次、二次、高次歯科医療機関との連携を深め、成長発育期にある子どもや障害のある方々に対し、安全で良好な歯科治療を提供できるよう、スタッフ一同、精一杯努力していく所存です。

来年も変わらぬご支援賜りますようお願いするとともに、皆様のご健勝を祈り年末のご挨拶とさせていただきます。

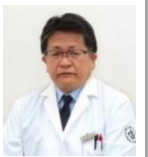
診療科長 高野 知子



麻酔科

日本麻酔科学会認定病院として、最新の医科麻酔科学の知識と技術を提供することを目標に、安全を第一に取り組んでいます。ハイレベルな手術テクニックを備えた口腔外科教授の就任に伴い、近隣の医療機関、同窓の先生方のより高い信頼を得られますように、大学の医療機関として改革を進めたいと思います。

診療科長 有坂 博史



眼科

2024年は自分が当クリニックに着任して10年目の年でした。従来からの神経眼科や白内障手術のみならず、某テレビ番組を機に斜視の紹介患者さんが増え、外来、手術数ともに増加してまいりました。さらに眼球には異常はないものの、強い羞明や頭痛を伴う患者さんに対する診療も行っており、通常的眼科診療の他に、特殊専門外来をもっているのが当眼科の特徴です。これからもこの特殊性を生かした外来をさらに充実させていき、患者さんにより良い医療をご提供できるよう努力してまいります。

診療科長 市邊 義章



内科

猛暑の長かった令和6年も、あっという間に朝晩は底冷えする師走を迎えようとしています。内科専門領域が高度に細分化する中で、プライマリーケア医として総合内科診療を実践しております。症状はあるが何科にかかっていいかわからない方から、高血圧・糖尿病・気管支喘息などの慢性疾患まで対応していきます。歯科治療前の全身評価なども御相談下さい。来年が皆様にとって素晴らしい一年になりますように！

診療科長 栗橋 健夫



「訪問診療部門の本格稼働」



訪問診療部 専任歯科医師 菅 武雄

横浜クリニックでは、2024年度に訪問診療部門を強化し、専任歯科医師および専任歯科衛生士を新規雇用することで、歯科訪問診療および摂食嚥下リハビリテーションの対応を強化致しました。在宅歯科医療に必須の歯科衛生士は、各科からの出向もお願いし、非常勤も含めると6名の体制で活動します。訪問診療の窓口は地域医療連携室の機能とし、地域包括ケアシステムに対応した地域医療に参画する所存です。

訪問診療車も導入し、迅速な対応が可能となりました。嚥下機能評価のための内視鏡システムも導入し、訪問による嚥下評価（嚥下内視鏡検査）も積極的に実施します。稼働時点での定期訪問先は、急性期病院1カ所、老人福祉施設2カ所とし、不定期訪問の連携施設として、上記の他に急性期病院1カ所、老人福祉施設1カ所と連携の念書を交わしました。

部門の業務として、診療だけでなく、研修事業も展開します。障害者施設への摂食指導やスタッフ研修会なども積極的に実施しており、横浜クリニックの実績として2024年11月末までで19回を数えています。また、研修センターの特性を活かすために、「在宅医療技術研究会」を立ち上げ、嚥下内視鏡検査の実技研修を始め、10課題以上の研修会を開催する準備を整えました。実施は2024年12月から、嚥下内視鏡検査の実技演習（中級コース）を開始します。

今後とも、在宅医療部門と地域医療連携室をどうぞご利用下さい。

お問い合わせ先
神奈川歯科大学附属横浜クリニック
地域医療連携室（訪問診療担当）
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6
電話：045-548-8807（地域医療連携室直通）



在宅医療技術研究会

当院研修センター内に「在宅医療技術研究会」を設置します。これは在宅医療に関わる研修を提供することを主たる目的とした研究会です。在宅医療に関わる歯科医師・歯科衛生士向けの研修会開催はもちろん、他の職種に向けた研修も積極的に開催します。介護施設などのスタッフ研修会も請け負いますし、オーダーメイド研修会も御依頼があれば対応します。

以下に研修会の企画例を挙げます。いずれも実施経験のあるテーマです。

1. 口腔ケアの基礎・実習
2. 摂食機能療法における口腔管理
3. 摂食嚥下リハビリテーションの基礎
4. 嚥下内視鏡検査 実技演習（初級・中級・上級）
5. 嚥下内視鏡検査補助業務



◆歯科医師のための内科学(講師:栗橋健夫 診療科教授)◆

- 2025/1/30(木)18:00～ 神経疾患と膠原病 ～分子標的治療の躍進
- 2025/2/27(木)18:00～ 泌尿器科疾患と甲状腺疾患 ～CKD を進行させない
- 2025/3/6(木)18:00～ 精神疾患と周産期の対応 ～理解しておくこととは？



◆インプラント オープンサテライトセミナー◆

- 2025/1/23(木)18:00～19:30 インプラント補綴とデジタルサイエンス(木本教授)
- 2025/2/20(木)18:00～19:30 インプラント治療のデジタルワークフロー(丸尾准教授)
- 2025/3/13(木)18:00～19:30 インプラント周囲のプラスチックサージェリーとインプラント周囲炎への対応(児玉特任教授)



市民公開講座のご報告

- 2024 / 5 / 25 (土) 便秘はなぜ治さなければならないのだろうか？どう治せばいいのか？
中島 淳先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 消化器内科/特任教授
- 6 / 8 (土) 大腸癌を学ぼう ～内視鏡治療の最前線～
酒井 英嗣先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 内科特任講師
- 10 / 12 (土) <眼科> 見づらくなるしくみ
市邊 義章先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科診療科長・診療科教授
國見 敬子先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック 眼科 医師
- 11 / 9 (土) 歯科インプラント治療とは ～適する場合と適さない場合について～
河奈 裕正先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック インプラント科 教授
- 2025 / 1 / 18 (土) <耳鼻いんこう科> 花粉症・アレルギー性鼻炎 ～病気の理解と治療～
桑原 達先生 神奈川歯科大学附属横浜クリニック耳鼻咽喉科 医師



耳鼻いんこう科からのお知らせ

2024年4月より、非常勤医師のみの一診体制となりました。それに伴い、耳鼻いんこう科での入院治療及び手術については行っておりません。
また、診療情報提供書がない場合でも受診可能ですが、新体制により出来る治療が限られておりますので患者様のご紹介時には、ご一報いただくと大変助かります。医療機関の先生方、及び患者様には大変ご不便をおかけすることもございますが、何卒ご理解の程、よろしく願いいたします。

<診療日時のご案内>

初診の患者様は**受付連絡先**にご予約、または受付時間にご来院ください。紹介状が無い方でもお受けできます。

連絡先(直通) TEL:045-313-4038 FAX:045-548-3035

	月	火	水	木	金	土
午前(8:30～11:00 受付)	○		○	○		○
午後(13:30～16:00 受付)	○			○		○

※月曜日が祝日の場合、火曜日は午前・午後診療

地域医療連携室から年末のご挨拶

神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック
地域医療連携室
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6
TEL :045-548-8807(地域医療連携室直通)
Mail: chiiki-irenkei@kdu.ac.jp
URL: http://www.hama.kdu.ac.jp



2024年は年始より未曾有の災害が起り、不安な幕開けとなりました。しかし、メジャーリーグやパリ五輪などのスポーツを通して明るい話題にも事欠かなかったように思えます。本年も地域の皆様にはご支援、ご助力を賜り、誠にありがとうございました。来年もより一層努力を重ねる所存ですので引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。新年が皆様方にとりまして幸多き年になりますようお祈り申し上げます。